

アメリカでイギリスで南アメリカで台湾で、世界各地で女心を虜にしたNo.1ヒットムービーが、その夏日本に上陸!



≫最高だ!全く新しいサンドラの魅力全開!! (^_^) Joel Siegel/GOOD MORNING AMERICA



これが『デンジャラス ビューティー』流、新世紀の美人道。

- その(1)仕事一筋、どうせやるなら魂を燃やせ。
- その(2)男に媚びるな。幸せは自分でつかめ。
- その(3)100%天然。自分の性格を檻に入れるな。
- その(4)食べたい時に食べ、飲みたい時に飲む。 食に関してストレスを溜めない。
- その(5)群れない。同姓同士の人間関係は"フェア"を貫く。
- その(6)自分の過ちを素直に認められる強さを持て。
- その(7) やさしい気持ちを忘れない。
- その(8)自分の意見を自分の言葉でキチンと話せる。

アメリカで、ヨーロッパで、オセアニアで、アジアで、この1本の映画が女心をわしづかみにして放さない。

「もう3回見ました!」「こんなに元気をくれる映画は初めて」「友達みんなに薦めたい」

そんな声が世界中から続々と届いているのだ。本国アメリカでは、

昨年のクリスマスシーズンに公開されるやいなや、女性の間で話題が沸騰。6週連続で興収ランキングのトップ10入りを果たし、1億ドルを突破する大ヒットを記録した その評判は今世紀に入ると海外まで響き渡り、イギリス、スイス、オーストラリア、香港を初めとする各国で次々と初登場1位をマーク。

『デンジャラス ビューティー』には世界中の女性を熱中させる"何か"があるのだ。

仕事への情熱なら余るほどあるが、口紅はおろか、ドライヤーさえ持っていない。そんな彼女が潜入捜査のためとはいえ、美人コンテストへ出場することに。

美容のプロによってニュージャージー州代表に変身した彼女は、別人かと思うほどの艶やかさ。同僚刑事たちに溜息つかせる程、ゴージャスな変身を遂げる。

自分の生き方さえも変えてしまう、今までの銀幕のシンデレラたちとは全く違う。というのも男勝りの行動力、胸のすくような歯切れの良さ、型破りなユーモアセンスなど、

彼女独自の持ち味は、捨てずに持ったままだから。とてつもなくキレイで、とてつもなくパワフル。 そんな突き抜けた女っぷりこそ、

世界中の女心を次々と魅了している新しい美のカタチ。そんな「デンジャラス ビューティー」流、新世紀の美人道を、是非、あなたの目で確かめて欲しい

主演は、本作でゴールデン・グローブ賞主演女優賞にノミネートされたサンドラ・ブロック。

オスカー候補作『トラフィック』で鮮烈な印象を残したベンジャミン・ブラット、

2度のアカデミー賞に輝く名優マイケル・ケインなど豪華な共演陣も、見ものだ

イギリス/オランダ/ドイツ/ベルギー/オーストリア/スイス/ポルトガル イスラエル/オーストラリア/ニュージ-

6月9日(土)よりロードショー!! |

他全国松竹・東急系にて